

saveMLAK プロジェクト

saveMLAK ニュースレター

2018年11月30日(金) (第57号)

図書館総合展への参加報告

2018年10月30日(火)～11月1日(木)にパシフィコ横浜(横浜市西区みなとみらい)で開催された「第20回図書館総合展(主催:図書館総合展運営委員会)」にポスターの「展示番」として行ってきました。

図書館総合展は図書館関連業界における国内最大の展示イベントで、図書館の機能がまちづくりや教育文化全般に寄与していることが評価され、行政関係者や教育関係者、出版をはじめとするメディア・情報関連の業種を巻き込むイベントに成長しています。

「saveMLAK」はWebサイトを通じた被災・救援情報の収集・発信が主要な活動ですが、文化施設での予防保全の研修に使えるプログラム「震災訓練プログラム:saveMLAKメソッド」を開発し、「災害を忘れない」「災害に備える」をスローガンにポスター展示によるPRを行いました。

ポスターのデザイン担当は渡辺ゆきのさん(デザイナー)。彼女は2011年にsaveMLAKが立ち上がった当初から制作物等のデザインを担当してくださっています。

10月30日(火)の13時からプロジェクトメンバーの江草由佳さん(国立教育政策研究所総括研究官)がトークイベント「災害と図書館～被災したらどうなる?どうする?」にコメンテーターとして参加されました。

ポスターセッション会場には「被災後の復旧状況についての情報を知りたい」という大学院生たちが来られて、熱心に質問されました。私が展示番をしていたときはそれほど大勢の方が来られたわけではありませんが、他のポスターを展示する方々とも情報交換できて有意義な経験となりました。

【文:森井雅人】



写真1: saveMLAKポスター展示風景(撮影:森井雅人)



写真2:「kumori:本と人をつなげるしおり」ポスターより一部抜粋(制作:渡辺ゆきの)



写真3:同人誌即売会としょけつとのsaveMLAKグッズ委託販売ブース(撮影:江草由佳)



※saveMLAK ニュースレターはクリエイティブ・コモンズライセンス (CC BY-SA) により提供、頒布しています。複写・配布等はこちらの自由でどうぞ。

ファンド系の交代報告

saveMLAK のファンド係を務めてきました赤塚昌俊が、このたび記帳担当を交代することとなりましたのでご報告いたします。後任者は谷口由佳（神戸大学附属図書館職員）です。どうぞよろしくお願いいたします。

8～11月の出来事と今後の予定

2018年8月23日（木）

-第90回 saveMLAK MeetUp を実施 複数拠点（東京ほか）をつないで開催した。

2018年9月18日（火）

-第91回 saveMLAK MeetUp を実施 複数拠点（東京、大阪ほか）をつないで開催した。

2018年10月19日（金）

-第92回 saveMLAK MeetUp を実施 複数拠点（東京、横浜、つくば、大阪ほか）をつないで開催した。

2018年10月30日（火）～11月1日（木）

-第20回図書館総合展に参加 トークイベント「災害と図書館～被災したらどうなる？どうする？」に江草由佳がコメンテーターとして登壇し、会場内の同人誌即売会としょけつとにてグッズの委託販売を行った。

2018年11月20日（火）

-第93回 saveMLAK MeetUp を実施 複数拠点（東京、大阪）をつないで開催した。

2018年12月18日（火）

-第94回 saveMLAK MeetUp を実施予定。

2018年12月20日（木）

-名取市図書館開館イベントの記念講演で saveMLAK プロジェクトメンバーが登壇予定。

2019年1月21日（月）

-第95回 saveMLAK MeetUp を実施予定。

saveMLAK 会計

2018年4～10月期（合算）会計報告

<収入>

・受取利息	+4
・受取寄付金（個人ほか）	+24,000
・受取寄付金（懇親会有志）およびグッズ売上	+18,343
・グッズ売上	+12,300

<支出>

・グッズ製作費	-40,500
・図書館総合展ポスターセッション申込	-10,800
・振込手数料	-216

10月末現在 残高 718,974円（3月末比 +3,131円）

【ファンド係：糸野泰輔】

編集後記

今号で初めてニュースレター編集を担当し、ファンド係を引き継ぎます、神戸大学附属図書館の谷口と申します。何卒よろしくお願いいたします。また、前任者・赤塚様の長年のご尽力に心より御礼申し上げます。

今夏は地震に豪雨に台風に、と天災続きでしたね。近頃は大きな災害のニュースも聞かなくなっていますが、被災地域では今も復興への取り組みが続いています。被害の発生から日が経った今だからこそできる、災害を忘れない、風化させないための備えを皆様お一人お一人にご検討いただければ幸いです。

【編集担当：谷口由佳】

編集発行：saveMLAK プロジェクト

発行日：2018年11月30日（金）（第57号）

発行所：神奈川県横浜市中区相生町3-61 泰生ビル

さくら WORKS<関内>407

アカデミック・リソース・ガイド株式会社内

saveMLAK プロジェクト

E-mail：pr@savemlak.jp

URL：http://savemlak.jp/



※saveMLAK ニュースレターはクリエイティブ・コモンズライセンス（CC BY-SA）により提供、頒布しています。複写・配布等のご自由どうぞ。